環境学研究科　環境マネジメント専攻

正科生	修業年限 ： 2年	在籍年限 ： 6年（ただし、休学期間を除く）
科目等履修生	受講期間 ： 1年	

01. 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

環境学研究科では、環境に関する実務系専門家を養成するため、企業社会・地域社会における環境課題を発見し、専門的かつ具体的な改善策を立案し、企画提案や改善提案を行い、実践することができる知識・能力を身につけ、所定の修了要件を満たした者に学位を授与する。

環境マネジメント専攻では、持続可能な社会に向かうための中長期的社会変革ビジョンをもち、環境経営のための環境マネジメントの推進者及びエコプロダクツの推進者として、環境マネジメント能力を発揮して、企業及び地域の低炭素化に貢献できる人材を養成することを目的とし、この目的を実現するため、所定の40単位以上修得し、以下のテーマのいずれかに関して特定課題研究（修士論文に相当）の審査・試験に合格した者に、修士（環境学）の学位を授与する。

［テーマ1］　「持続可能な社会の条件に関する考察」

［テーマ2］　都市環境・地域環境における環境負荷低減のための地域社会特性や自然環境特性に応じたハード及びソフト対策について

［テーマ3］　事業所における環境マネジメントシステムの構想、構築、戦略システムとしての利用、新たな環境マネジメント手法等開発について

［テーマ4］　企業の製造部門等における環境負荷の定量化・軽減策及びエコプロダクツ、そこから派生するビジネスモデルの創出について

02. 教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

21世紀の人類社会が迎える”地球環境の資源の有限性と環境容量の制約”に対応する社会システムの実現が不可欠であり、これを実現するための環境人材が求められている。本研究科では、それに応えることを目指してカリキュラムを編成している。
具体的には、「地域社会の環境マネジメント」、「環境経営」、「エコプロダクツ」の3領域について深く学べる科目群を配置し、それらの領域のつながりや全体像を理解するための共通必修科目として、「持続可能な発展研究1」や「環境学演習」などを配置している。また、学習方法としては、レポート、スクーリング、及びそれらの併用の3つの方法を用意しており、科目ごとに工夫を行っている。研究の集大成となる「特定課題研究演習」では、「持続可能な社会の条件に関する考察」、「都市環境・地域環境における環境負荷低減のための対策」、「事業所における環境マネジメント手法の利用・開発」、「製品の環境負荷低減とエコプロダクツ」の中からひとつのテーマを選び論文を作成することとしている。修了要件としては、2年以上在学し、必修12単位を含む36単位以上を取得し、かつ特定課題研究演習（4単位）の成果の審査及び試験の合格が必要としている。

● 修了要件

40単位以上（必修16単位／選択24単位以上）
2年以上在学し、必修12単位を含む36単位以上修得し、かつ特定課題研究演習（4単位）の成果の審査および試験の合格が必要です。修了時には**修士（環境学）**の学位が授与されます。

03. 2022（令和4）年度　カリキュラム

スタディガイドは WBT の「シラバス」内に掲載しています。
スクーリングを受講する場合は、授業料のほかに**「スクーリング申込」**と**「スクーリング受講料の納入」**が必要です。

科目区分	開講年次	科目名	単位数		授業料	学習方法	スクーリング受講料	備考
			必修	選択				
共通科目群	1年次	持続可能な発展研究1	4		44,000	R	－	
		環境経営論	4		44,000	R	－	
		環境学演習	4		44,000	SR	30,000	
地域環境マネジメント科目群	1年次	緑地環境計画論		2	22,000	R	－	
		都市環境心理学		2	22,000	R	－	
					22,000	S	15,000	
		地域環境政策論		2	22,000	R	－	
	2年次	環境コミュニケーション論		2	22,000	R	－	
		システム・ダイナミックス論		2	22,000	R	－	
環境経営科目群	1年次	CSR 論		2	22,000	R	－	
		環境マネジメントシステム論		2	22,000	R	－	
		ライフサイクルアセスメント論		2	22,000	R	－	
	2年次	持続可能な発展研究2		2	22,000	R	－	
		環境会計論		2	22,000	R	－	
		省資源・省エネルギー論		2	22,000	R	－	
エコプロダクツ科目群	1年次	環境化学物質論		2	22,000	R	－	
		環境材料工学		2	22,000	R	－	
		環境デザイン論		2	22,000	S	15,000	
	2年次	環境配慮設計・プロセス論		2	22,000	R	－	
		地域活性化デザイン論		2	22,000	S	15,000	
		資源循環・リサイクル論		2	22,000	R	－	
環境マネジメント演習	2年次	特定課題研究演習	4		44,000	－	－	

● 「特定課題研究演習」の履修条件

1年次開講の「環境アジェンダ研究」（2020 年度をもって閉講）または「持続可能な発展研究 1」および「環境経営論」の単位修得、ならびに履修前年度の指定された期日までに第1次研究計画書が提出されていることを条件とします。
また、2年次開講科目の「地域環境マネジメント科目群」、「環境経営科目群」および「エコプロダクツ科目群」から特定課題研究の内容と関連する科目を履修していることが必要です。